

つづいて保存いたしました。

○

## 利根局の電話がダイヤル式に

### —46年春ごろの予定—

現在、利根局の電話は、磁石式の電話ですが、このたび中田切に自動交換機を設置しダイヤル式電話に切り替えることとなりました。

完成は46年春ごろの見込みです。ダイヤル式に改められますと、次のようにご利用の方法が変わりますのでお知らせします。

○電話の加入区域が変わります

現在、利根町の一部地域は竜ヶ崎局の加入区域になっていますが、ダイヤル式に切り替えると同時に加入区域と行政区域を一致させることとなり利根町全域が利根局の加入区域となります。

○電話番号は全部四ヶタになります

○一般電話

機械の構造上一般加入電話の方の電話番号は全部四ヶタになります。

○電話の基本料金が次のようになります

○共同電話

機械の構造上一般加入電話の方の電話番号は全部四ヶタになります。

= 過記 =

とねまち  
プレイバック

昭和45年  
8月発行  
広報とね

げます。  
今後、ダイヤル式電話の工事をするため、みなさまの宅地あるいは田、畑に電柱を立てさせていただかずか、電話線に樹木などが接触しておりますと故障の原因となりますので、必要最少限の伐採をやらせていただきます。そのは

かみなさまにいろいろと迷惑をおかけすることになろうかと思いますが、事情を理解のうえ、ご協力のほどをお願いいたします。

なお、工事に着手しますと

公社とまぎらわしい言葉や服

装で電話の置台等の業者が勧

誘にきたり、電話架設代金の

詐欺がおこなわれることが予

想されますが、公社とは関係

ありませんのでご注意ください。

○現在共同電話加入者が単独に変更する場合  
債権 七万円  
架設料 一万円  
合計 八万円

○共同電話

合計 十三万三百円

昭和45年8月発行の『広報とね』には、「利根局の電話がダイヤル式」という記事が掲載されました。この記事では、「市内通話はもちろん全国主要局への市外通話は、ご自分でダイヤルを回せば直接相手の方につながります。

利根局の電話がダイヤル式に改められました。この記事では、市内通話は、ご自身でダイヤルを回せば直接相手に繋がります」と書かれており、ダイヤル式電話の導入が、町民の通信環境に大きな変化をもたらしました。

当時の電話は「磁石式電話」で、電話をかけるたびに交換手を呼び出し、交換手を通じて相手と繋がる仕組みでした。しかし、ダイヤル式に切り替わることで、誰でも直接自分で電話をかけられるようになりました。利便性は格段に向上しました。今では当たり前になつていゐる「直接通話」が、当時の町民にとっては画期的だったことでしょう。

現代はスマートフォンの普及により、誰もが簡単に世界中と繋がりうことができる時代です。今の便利なのは、こうした技術革新の積み重ねの上に成り立つてゐるのを、この記事から改めて感じるとができます。

じねまちプレイバック

人口と世帯（令和8年1月1日現在）

総人口	15,736人	( - 48)
男 性	7,831人	( - 44)
女 性	7,905人	( - 4)
世帯数	8,197世帯	( - 40)

( ) 内は前月比

【2月の納税等】※納期限および口座振替日は3月2日です。

固定資産税：4期

後期高齢者医療保険料：8期

国民健康保険税：8期

介護保険料：6期